

学校教育目標

「本気」と「感動」

I ミッション（地域社会における自校の使命・存在意義）

これからの社会をたくましく生き抜く力を身に付け、「ふるさと坂」に愛着と誇りをもった生徒を育成し、地域社会の活力の一端を担い、将来の地域社会に貢献できる人材を育てる。

II ビジョン（目指す学校像・自校の将来像）

- 生徒 本気で取り組み感動にあふれ、「この学校で学んでよかった」と思える学校
- 保護者 安心して任せることができ、「学ばせてよかった」と思える学校
- 町民 学校は「地域の宝」であると誇りをもてる学校
- 教職員 生徒を大切にし、組織的に職務を遂行でき、意欲にあふれた教職員の学校

III 現状分析

- ・概ね基礎的・基本的な学力が定着している。自らの課題を客観的に捉え、主体的に課題の改善を図る力が必要である。
- ・西日本豪雨災害や新型コロナウイルス感染症の影響の中、人に対して優しさをもって接することができる。地域社会への貢献意欲の向上やSNSの適切な使用、悩みを抱えた生徒のサポートが課題である。
- ・感染症対策をしながら、社会で生きて働く基盤となるたくましさをさらに向上させる必要がある。
- ・保護者は学校教育に協力的である。主任層を中心とした活力ある学校づくりをさらに進めていく必要がある。

IV 目標及び取組

中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
【確かな学力】 主体的に学び、これからの社会に必要な学力を身に付けた生徒の育成	○基礎的な学力の定着 ○これからの社会に対応した学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「わかった!」「できた!」が実感できる授業づくり（特別支援教育の視点）</li> <li>・毎トレノートの取組</li> <li>・定期試験前の質問教室の実施</li> <li>・一人1台タブレットの活用</li> <li>・安心して学べる学習環境整備の徹底</li> </ul>
【豊かな心】 自らを律し、自分や友だち、家族やふるさとを大切にする心をもった生徒の育成	○礼節の向上 ・挨拶 ・黙動清掃 ○自他を大切にする心の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教職員による日々の粘り強い指導</li> <li>・委員会活動など生徒の自治活動の推進</li> <li>・防災教育の推進</li> <li>・わいがやタイムの実施</li> <li>・部活動の充実</li> </ul>
【たくましい体】 社会で生きて働くためのたくましさをもった生徒の育成	○心身の健康の保持増進 ○基本的な生活習慣の定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健だよりによる保護者・生徒への啓発</li> <li>・部活動の充実</li> <li>・SNSやゲームの使用に係る指導</li> </ul>
【信頼される学校】 保護者から信頼される学校づくり	○積極的な情報発信 ○主任層を中心とした活力ある職員集団の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページや一斉メールによる情報発信</li> <li>・電話や家庭訪問を通じた日常的な保護者との連携</li> <li>・運営委員会等を活用した人材育成</li> </ul>